

東和工業(株) 新居浜造船業の精密技術をフィリピンへ！ 伊予銀行とも連携し地球に優しい部品(フランジ)供給を目指す

(独)国際協力機構(JICA)は2月17日、「中小企業・SDGs ビジネス支援事業 ニーズ確認調査(中小企業支援型)」において東和工業株式会社(愛媛県新居浜市、神野恵介代表取締役)が提案する「フィリピンの鉄鋼端材を原料とするフランジ工場設立による資源の利活用に関するニーズ確認調査」を採択しました。

本調査の対象国であるフィリピンは世界第4位の造船大国です。造船に使用する鋼板材は非常に良質のものですが、まだ使える端材を再加工する技術がないため、鉄屑として海外の処理業者に渡しています。良質な鋼材も他の鉄屑も同じ値段であり、環境の面でも経済の面でも懸案となっています。

提案企業である東和工業株式会社は、造船現場から排出される鋼板端材から、配管をつなぐ漏水防止部品(フランジ)を製造している専門メーカーです。同社は、造船端材を様々な切り出して各種精密フランジを製造しており、資源を無駄なくクリーンに活用する技術をもって、長年にわたり造船大国愛媛での船づくりや循環型社会の実現に貢献してきました。

		
本社外観	製品(フランジ)写真	フランジ設置例

本調査は同社のフランジ製造をフィリピンでも展開し、造船過程で発生する鋼板端材を無駄なく活用し、循環型社会づくりに貢献できる新たな産業創出に貢献できるビジネス実現を目指し、現地造船業界のニーズ調査や投資環境調査、開発課題への貢献可能性調査を通して、同社の現地ビジネス計画を策定するための調査です。

本事業は、「ニーズ確認調査(中小企業支援型)」として実施されます。「ニーズ確認調査」は、開発途上国の課題解決への意思を持つ企業からのご提案を広く募集し、顧客ニーズ及び製品/サービスとの適合性に関する初期仮説の検証を通じた初期的な事業計画の策定を支援します。2022年度は2022年9月に公示を行い、23件が採択されました。今後、契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考：(プレスリリース)2022年度の採択結果について

URL：https://www.jica.go.jp/press/2022/20230220_41.html

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 四国 業務課 高野、松本
 TEL 087-821-8834 e-mail：Kono.Shota@jica.go.jp
Matsumoto.Yoshihiro@jica.go.jp